

第15回御所市学校規模適正化推進会議
議事要旨

日時 平成27年9月28日(月) 19時00分～20時30分
場所 市役所本館3階 第1会議室
出席者 委員：田仲会長、山本委員、辻内委員、有家委員、木下委員、田仲委員、
齋藤委員、津田委員、井上委員、川田委員、向手委員、北谷委員、
細川委員、野阪委員 (欠席は岸田委員)
事務局：安井、森川、安川、高橋、森田

内容
開会

○田仲会長が挨拶を行った。

確認事項

○第14回御所市学校規模適正化推進会議議事録について
議事録の確認を行い、承認された。

議事

○提言書案の検討について

これまでの会議での意見をまとめた提言書案について確認し、その内容の協議を行った。なお、委員からの意見は次のとおりです。

『はじめに』について

- ・推進会議は答申を受けてのスタートではなかったのか。
- ・審議会答申の内容を入れるのなら、「当推進会議は」の後が良い。

『提言骨子』について

- ・骨子に「国の規模よりも小さい学級の人数の編成を行ってほしい」という提言を入れてほしい。
- ・骨子の「魅力ある学校づくりについては」の後ろに、「小規模編成を基盤に」という形にするか、別枠を設けるか、どちらかと思う。
- ・骨子の「…明確にして、それを踏まえて学校再編の内容を具体的に示す」の後には「意見を聞いてほしい」と思う。
- ・骨子に人的な環境とか、学級人数という教育の中身を挙げる。具体的には書きにくいですが、本当の教育効果を上げるにはこういう問題、こうした問題にメスを入れなければいけない、という書き方はできると思う。
- ・骨子を具体的に書く。専門部会のこと、学級人数のこと、どういう学校を創ってほしいか、表現を上手く入れる。

『学校規模についての提言』について

- ・葛小中学校のことが出ていない。どうなるのか、書いた方がいいのではないか。
- ・「ただし、小学校1校への再編が難しい場合は、小学校2校にするという選択はあるものと考えます。」を削除する。
- ・「35人の学級編成」の35人は最大の数だ。魅力ある学校づくりの大きな条件になるので、学級規模で20～30人とかの数字も入れてほしい。

- ・葛小中学校については、葛小中学校（小学校）と書くのが良いのでは。

『学校の位置・目標年についての提言』について

- ・「市でよく考えてもらいたいという」を「今後は慎重に進めていく必要があるという」に変えてはどうか。
- ・「市で」と繰り返さなくて良いのではないか。
- ・「10年以内」を「5年～10年」と書いた方が良い。
- ・「優先して検討する」を「優先するものとする」にする。

『魅力ある学校づくりについての提言』について

- ・学級の数を書くなれば、ここにも書いたら良い。
- ・「なるかもしれません」は弱いので、「方策である」とかを検討したい。
- ・「創出してもらいたいとの意見になりました」は「もらいたいという総意になりました」の方が良いかと思う。
- ・小中連携と小中別が別物になるのはおかしい。
- ・答申にあるように、答申は大事にしないとイケない。
- ・人的環境をどうするかを強めていかないと魅力ある学校づくりにはならない。書くのは難しいと思うが、市費、県費の教員の給与を同じにするなどの人的環境を良好にする手立てを強く希望する。
- ・教育面でどう教育していくかをもっと入れてもらいたい。
- ・専門部会でいろんな人的環境、物的環境、これからの進め方を挙げておく。

『市民理解の促進についての提言』について

- ・冒頭の文書が読みにくい。
- ・住民の声を聞くのは説明会ではなく別の表現ではないか。
- ・意見の羅列であれば、文末の表現を変えて、みんなで共有していくスタンスで望むという表現が良いと思う。
- ・「…明確にし、…、多くの住民の声を聞いてもらいたいという意見になりました」にすると具体的なものを示して意見を聞くことになる。

『おわりに』について

- ・今住まわれている方の満足度を上げていくことで誇りを持ってもらう、地域を大事にしてということも含めていくと良いと思う。
- ・「期待します」を「切望します」にする。

最後に、田仲会長から、修正があれば10月10日までに事務局に報告すること、修正内容は会長、副会長、事務局で協議した上で提言書として次回の会議で諮ること、その後で提言書を市長、教育長に提出することが提案され、了承された。

その他

○次回の会議について

次回は会議は、10月30日（金）午後7時～、市役所で開催する。

閉会